（仮称）西公園屋内遊び場 レポート

仙台市では、こどもの遊びの環境の充実に向けて西公園を計画地とした屋内遊び場の整備事業を進めています。
本事業に関する取組の状況について、写真などを交えたレポート形式でお届けします。



DESIGN REPORT

1 設計（中間報告）を公表しました

公園の中にある、大きな遊具のような建築

施設外観イメージパース ※設計検討中のイメージであり、変更となる場合があります

設計の3つのコンセプト

1 まちとしぜんをつなぐ
公園上段の地下鉄大町西公園駅方面から連絡橋と施設屋上を介して、公園の下段へ。建物自体が歩行者の道になります。

2 都心部と青葉山エリアをつなぐ回遊空間
青葉通の延長線に位置し、都心部と青葉山エリアをつなぐ結節点として、エリア全体の賑わいと回遊性を生み出します。

3 「西公園」という環境の活用
豊かな自然環境の遊びへの活用や、公園利用者の活動や休息の場にもなる、歴史ある西公園の機能向上を目指します。

計画の概要

所在地	仙台市青葉区桜ケ岡公園2番1（西公園 南側下段エリア）
規模	地上2階＋屋上 ／ 延床面積 約3,800㎡
構造／高さ	鉄骨造 ／ 約12m
開館時期	令和11年中の開館予定

仙台市ホームページで公開しています
「（仮称）西公園屋内遊び場設計(中間報告)」は仙台市HPで公開しており、詳細な平面図やイメージパースをご覧いただくことができます。仙台市HP「西公園への屋内遊び場の整備について」

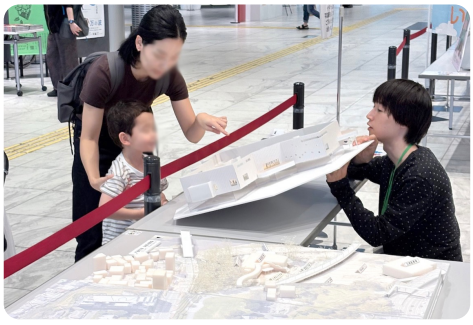
WORKSHOP REPORT

2 メディアテークでワークショップを行いました！

令和8年9月6日（日）、せんだいメディアテークオープンスクエアで開催した「あそびばせんだい」にてワークショップを行いました。
巨大マップや模型、パネル、紹介動画で屋内遊び場について知ってもらいながら、「遊びたいところ」にシールを貼ってもらいました。



床に広げた3m×3mの巨大マップを歩いて探検



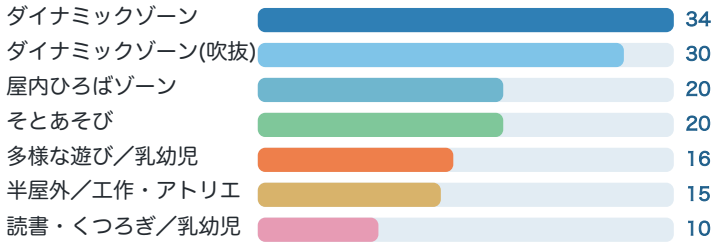
2種類の模型で建物の内容や大きさを体感



パネルの「遊びたいところ」にシール投票

あそびばせんだい入場者数（9月6日）	模型や動画をイベントエリア外からご覧いただいた人数（9月6日）	シール投票数
620人	222人	145票

遊びたいのはどこ？（シール投票）



保護者のみなさまから

「いつできるの？」—いちばん多くいただいたご質問でした。
令和11年中の開館を目指し、取組を進めています。

「駐車場はあるの？」—仲の瀬橋側に立体駐車場を整備する予定です。

「利用料金はかかるの？」—市内の小学生以下のこどもは無料とすることを基本として、全体的な料金設定を検討しているところです。

みんなが考えてくれた屋内遊び場の名前は裏面に ▶▶▶

NAMING IDEAS

3 あそびばの名前を考えてもらいました！



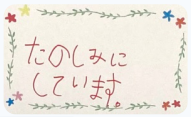
「西公園のあそびばに名前をつけよう！」…ワークショップでは、こどもたちと保護者のみなさまに、名前のアイデアとその理由を書いてもらいました。 みなさまの想いをのせた約30のアイデアは今後の検討の参考にさせていただきます！

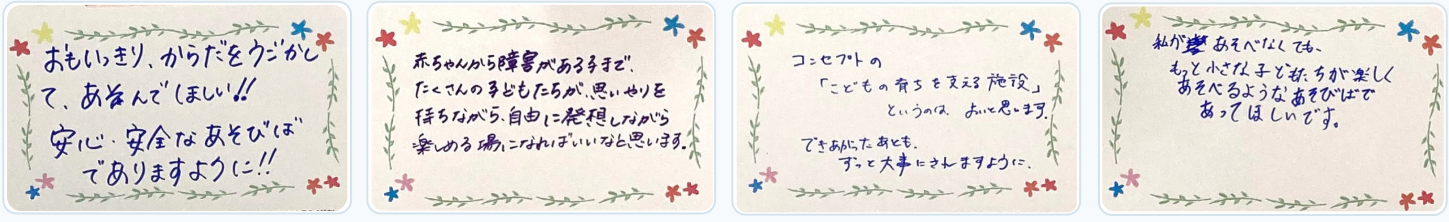


2026年9月6日 せんだいメディアテークで記入いただいたシートより。お名前の記入欄は一部加工しています。

屋内遊び場へのメッセージ

屋内遊び場に対する期待の声やご意見をメッセージにしていただきました。





NEXT ISSUE

4 第2号は、シンポジウムの様子をお届けします

2026年 **11月29日**（日）
14:00〜16:00

西公園屋内遊び場シンポジウム　〜みんなで創るあそびのワ（輪）〜
会場：青葉山公園・仙臺緑彩館 交流体験ホール（駐車場234台・有料）／入場無料
設計や管理運営計画の検討状況のご報告と、有識者によるトークセッションを行います。
当日の様子は、第2号でくわしくお伝えします。

（仮称）西公園屋内遊び場レポート vol.1 ／ 2026年（令和8年）10月発行

発行　仙台市こども若者局こども若者企画部 子育て応援都市推進課
編集・制作　都市デザインワークス+関・空間設計共同事業体

仙台市HP
「西公園への屋内遊び場の整備について」
はこちら▶